



アミノインデックス®

リスクスクリーニング (AIRS®)

1回の採血で

三大疾病*

認知機能低下

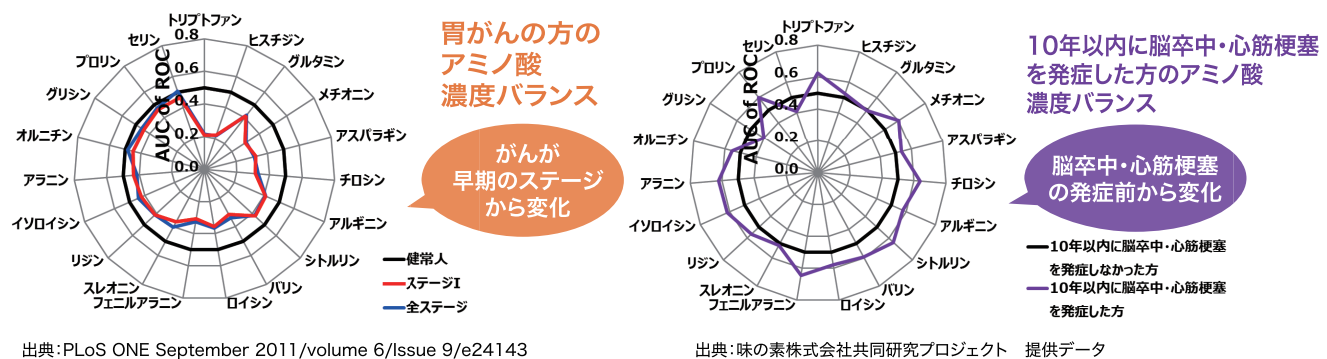
糖尿病

アミノ酸レベル

*三大疾病とは、「がん」「脳卒中」「心筋梗塞」を指します。

のリスクを評価

健康な方の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ、一定に保たれるようにコントロールされています。健康状態が変わると血液中のアミノ酸濃度バランスが変化することが分かっています。



出典: PLoS ONE September 2011/volume 6/Issue 9/e24143

出典: 味の素株式会社共同研究プロジェクト 提供データ

① アミノインデックス®リスクスクリーニング (AIRS®) の特徴と検査項目

- | | | | | | | | |
|----------------|-----------------|----------------|------------------------|----------------|---------------|----------------|-----------------------------------|
| 特徴
1 | 5mLの採血
だけの検査 | 特徴
2 | 複数の
疾病リスクを
一度に評価 | 特徴
3 | 早期のがん
にも対応 | 特徴
4 | 血液中のアミノ酸
濃度バランスから
からだの状態を評価 |
|----------------|-----------------|----------------|------------------------|----------------|---------------|----------------|-----------------------------------|

アミノインデックス®リスクスクリーニング (AIRS®) とは、血液中のアミノ酸濃度バランスから、さまざまな疾患リスクを1回の採血で評価する検査です。アミノインデックス®がんリスクスクリーニング (AICS®) と、アミノインデックス®生活習慣病リスクスクリーニング (AILS®) の検査結果を報告させていただきます。

アミノインデックス®リスクスクリーニング (AIRS®)

アミノインデックス® がんリスクスクリーニング (AICS®)	アミノインデックス® 生活習慣病リスクスクリーニング (AILS®)	
現在がんである可能性を評価 男性 AICS (5種) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん 女性 AICS (6種) 胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん*	10年以内の脳卒中・ 心筋梗塞発症リスクを評価 AILS*** (脳心疾患リスク)	4年以内の糖尿病 発症リスクを評価 AILS (糖尿病リスク)
	現在認知機能 が低下している可能性を評価 AILS** (認知機能低下)	たんぱく質のもとになる アミノ酸レベルを評価 AILS (アミノ酸レベル)

* 子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかががんである可能性について評価
 ** AILS (認知機能低下) については、受診を選択された方のみに結果が報告されます。
 なお、49歳以下の方は選択できません。
 *** 脳卒中・心筋梗塞の発症リスクは、脳卒中・心筋梗塞のいずれかを発症するリスクを評価します。

② アミノインデックス[®]がんリスクスクリーニング(AICS[®])の検査結果

AICS値はそれぞれのがんについて現在がんである可能性を0.0～10.0の数値で報告します。評価結果をA、B、Cの3つのランクに分類しており、数値が高いほど可能性が高くなります。

■各ランクでのがんである可能性について

ランク分類		罹患率※	ランクA	ランクB	ランクC
AICS値			0.0～4.9	5.0～7.9	8.0～10.0
項目	がん種				
AICS(胃)	胃がん	0.0985%	1/3,248[0.3倍]	1/634[1.6倍]	1/99[10.2倍]
AICS(肺)	肺がん	0.1003%	1/2,954[0.3倍]	1/534[1.9倍]	1/111[9.0倍]
AICS(大腸)	大腸がん	0.1578%	1/1,267[0.5倍]	1/500[1.3倍]	1/77[8.2倍]
AICS(膵臓)	膵臓がん	0.0348%	1/10,004[0.3倍]	1/2,271[1.3倍]	1/248[11.6倍]
AICS(前立腺)	前立腺がん	0.1543%	1/1,440[0.5倍]	1/304[2.1倍]	1/101[6.4倍]
AICS(乳腺)	乳がん	0.1698%	1/889[0.7倍]	1/327[1.8倍]	1/147[4.0倍]
AICS(子宮・卵巣)	子宮・卵巣がん	0.1029%	1/3,887[0.3倍]	1/663[1.5倍]	1/84[11.6倍]

左の表は、がん種ごとに、現在がんである可能性をランク別に示したものです。

例えばAICS(胃)の「ランクA」では3,248人に1人が、「ランクB」では634人に1人が、「ランクC」では99人に1人が、胃がんであることを示しています。

各種がんの罹患率を基にした場合の、がんである可能性(出典:味の素株式会社共同研究プロジェクト 提供)

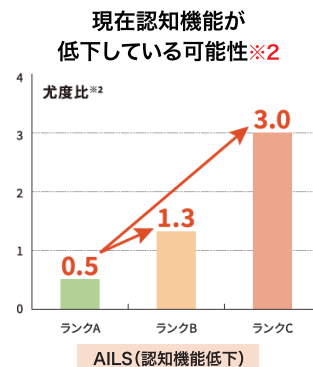
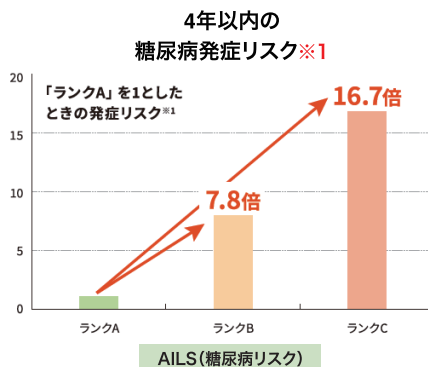
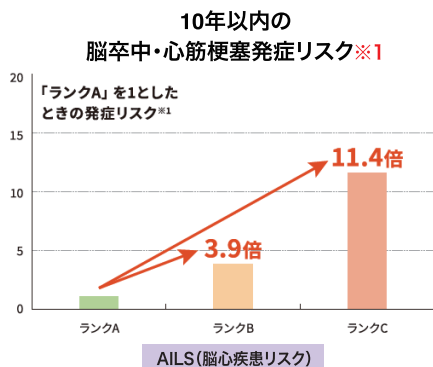
※罹患率は、2019年の全国がん登録に基づく全国がん罹患率(出典:国立がん研究センターがん情報サービス:全国がん罹患データ(2016年-2019年))に基づき、%表記に換算しています。

【】内は各種がんの罹患率を1とした場合の、がんである倍率を示しています。

③ アミノインデックス[®]生活習慣病リスクスクリーニング(AILS[®])の検査結果

AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を、それぞれ0.0～10.0の数値で報告します。評価結果をA、B、Cの3つのランクに分類しており、それぞれ数値が高いほど可能性やリスクが高くなります。

■脳心疾患・糖尿病リスクおよび認知機能低下の可能性の検査結果について



※1発症リスク:相対リスクとして算出しています。

※2尤度比:現在認知機能が低下している人が、低下していない人よりも何倍そのランクに分類されやすいかを示す値

■アミノ酸レベルの検査結果について

AILS(アミノ酸レベル)値は、0.0～100.0の数値で報告します。数値が低いほど、血液中のいずれかの必須・準必須アミノ酸の濃度が低いことを意味します。低いことを判断する目安として「通常」、「低い」の2つに分類しています。「低い」場合には、たんぱく質栄養不良、貧血、免疫、炎症との関連が報告されています。

■検査結果に基づくタイプについて

検査結果に基づき、4つの生活習慣改善タイプに分類します。生活改善ガイド(B5冊子)にてそれぞれのタイプ別の基本アドバイスを提供すると共にアプリにて生活習慣改善を支援するコンテンツを提供しています。

AILS(認知機能低下)の検査結果が「ランクB」または「ランクC」の場合、「*」のマークがつきます。

AILS(認知機能低下)を選択していない場合は、斜線「/」が印字されます。

ランク分類	低い	通常
AILS(アミノ酸レベル)値	0.0～29.9	30.0～100.0
人間ドック受診者※の分布	17%	83%

※三井記念病院総合健診センターの人間ドック受診者(10,102例)

AILS(糖尿病リスク)		ランクA	ランクB	ランクC
AILS(アミノ酸レベル)	通常	タイプI		タイプII
	低い	タイプIII		タイプIV ●*

監修:医師/医学博士 山門 貴(日本内科学会 総合内科専門医)

あなたの生活習慣改善タイプは「タイプIV」*です。

検査の受け方から検査結果の返却まで

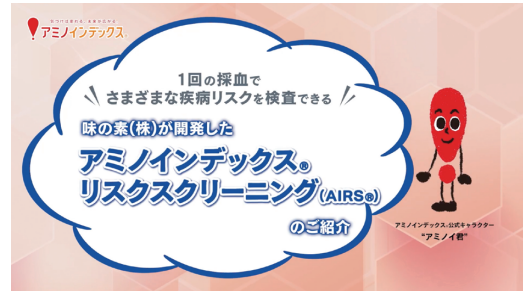
①検査にご興味のある方へ:

院内設置用の『一般向け資材』
(3つ折りリーフレット、A5冊子)、
YouTubeより閲覧可能な説明
動画にて検査概要をご理解ください。

一般向け資材
(3つ折りリーフレット)



味の素チャンネル アミノインデックス動画 🔍 検索



漫画動画
(2分47秒)

※受診者向けにも使用できます。

②受診される方へ:

『AIRS®を受診される方へ』(A4両面)をご覧ください、
「受診される前に必ずお読みください(検査内容に関する
チェックリストへの✓)」、「検査前日の注意事項」、「よく
ある質問にお答えします。」をご確認ください。

AIRS®を受診される方へ
(A4両面)



③検査当日:

『AIRS®を受診される方へ』(A4両面)の裏面に記載の
「検査前日の注意事項」を改めてご確認ください。

④検査当日(午前中採血、速やかに冷却):

⑤検査結果の返却:

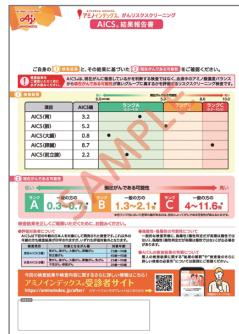
検査の結果が出るまで2~3週間かかります。

ポケットファイルにAICS®・AILS®^{エーアイエルエス} 報告書と併せて、「AILS®^{エーアイエルエス} 生活改善ガイド」、
「AICS®検査結果への対応について」など医療機関より受診者へお伝えしたい資料が
同封され、返却されます(返却資料のセット内容は医療機関毎に異なります)。

ポケットファイル
(A4書類封入可能)



AICS® 報告書
(A4両面)



AILS® 報告書
(A4両面)



エーアイエルエス
AILS®
生活改善ガイド
(B5冊子)



アミノインデックス®に関する詳しい情報は、味の素株式会社商品情報サイトをご覧ください。

<https://www.ajinomoto.co.jp/products/aminoindex/>



技術開発:
味の素株式会社

AICS®受診者フォロー

検査結果の解釈やランクを踏まえた精密検査受診の要否についてはその他の検査結果とともに総合的にご判断ください。その他、AICS®検査結果指導ガイドより抜粋の「AICS®検査結果への対応について」(右図)もご参照ください。

参考情報として、本検査の受診可能施設と併せてAICS®検査受診後の精密検査受入施設を「アミノインデックス®検査」医療機関サーチに掲載しております。必要に応じて本サイトもご活用ください。

アミノインデックス®がんリスクスクリーニング (AICS®) 検査結果への対応について	
すべて、ランクA	今回の検査では、現在がんである可能性は低いと考えられます。通常のがん検診をお受けください。
いずれかが、ランクB	(ランクBであったがん種について) 通常の生活をされている方より、現在がんである可能性が、1.3~2.1倍程度高いこととなります。通常のがん検診をお受けください。
いずれかが、ランクC	(ランクCであったがん種について) 通常の生活をされている方より、現在がんである可能性が、4.0~11.6倍程度高いこととなります。精密検査をお受けください。

各ランクに対するコメントをご参照ください。 出典：AICS_検査結果指導ガイド (第6版)

「通常のがん検診」とは、以下のような検査です。
 胃がん：胃X線検査、胃内視鏡検査 大腸がん：便潜血検査(免疫法)：1日法、2日法
 肺がん：胸部X線検査と喀痰細胞診併用法 膵臓がん：腹部超音波検査、CA19-9検査
 前立腺がん：PSA検査 乳がん：マンモグラフィと視触診併用法、超音波検査 子宮頸がん：細胞診

●複数のがん種でランクCであった場合
 報告書では、同時に複数のがん種に関する結果が表示されますが、各がん種については独立した結果と考えて、ランクCであったがん種すべてについて精密検査の受診をお勧めします。

●他の1次検査との併用について
 各1次検査は各々独立した検査と考えます。従って、どれかの1次検査で陽性(もしくはランクC)であった場合には精密検査の受診をお勧めします。

※本検査結果に基づいて他の検査を受診される場合には、検査内容および受診費用について、検査を受診される医療機関にご相談ください。(※の記載内容は、AICS_検査結果指導ガイドからの引用ではありません。)

貴施設名 および お問い合わせ先を記載してご利用ください。



「アミノインデックス®検査」
医療機関サーチ



AIRS®受診後のフォロー

結果報告書裏面に記載の『アミノインデックス®受診者サイト』、生活改善サポートアプリ『aminoステップ®』を活用すると、さらに検査結果や検査内容について知ることができます。

アミノインデックス®受診者サイト

検査結果の見方、がん種別ランクごとのがんである可能性(AICS®)、生活習慣改善のアドバイス(AILS®)など、検査後に役立つ情報を幅広くご案内していますので、ぜひご覧ください。

<https://aminoindex.jp/after/>

スマートフォンやタブレットはこちらから



※画面はイメージです。

aminoステップ®

生活改善サポートアプリ「aminoステップ®」をダウンロードして、「アミノインデックス®結果報告書(受診3か月以内のもの)」を登録すると、**医師への健康相談が一定期間無料**でご利用いただけます。

アプリのダウンロード(無料)はこちらから



※本健康相談サービスは、医療行為にあたる診察・診断はできませんので、ご了承ください。



※画面はイメージです。

あなたの生活改善タイプに合わせた健康アドバイスを掲載した『AILS®生活改善ガイド』および『aminoステップ®』を活用して、あなたの健康状態にあった習慣を身につけましょう。

「アミノインデックス®の
検査内容に関するお問い合わせ」



通話料無料

0120-171-714

(受付時間：平日9:30~17:30)

※個人の検査結果に関する解釈は、法規上できませんので、あらかじめご了承くださいませ。※お客様への対応を正確に行うため、録音させていただいております。